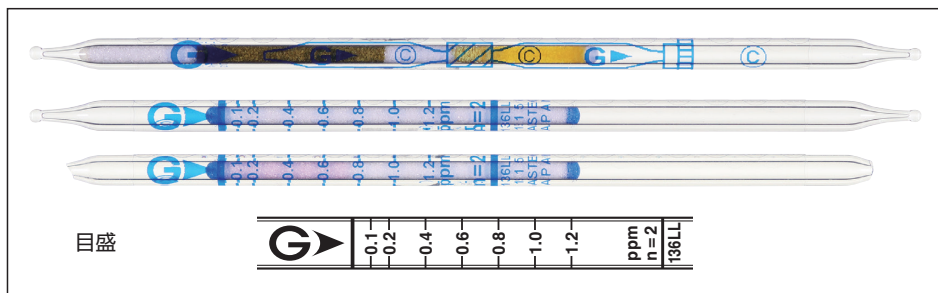


臭化メチル CH₃Br

No.136LL

Methyl bromide



仕様

測定範囲	0.1 ~ 1.2 ppm	1.2 ~ 3 ppm
吸引回数	2回(基準) (200mL)	1回 (100mL)
係数	1	2.5
測定所要時間	6分	3分

検知限度： 0.02 ppm (2回吸引)

変色： 白色 → 淡紫色

温・湿度補正： 温度

有効期間： 24 か月

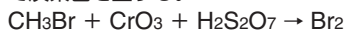
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

酸化剤で臭化メチルを分解し臭素を発生させ、この臭素が3,3'-ジメチルナフチジンと反応して淡紫色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
塩素	2.5倍以上	+	2ppm以上で淡紫色に変色
トリクロロエチレン	1倍以上	+	1ppm以上で淡紫色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法